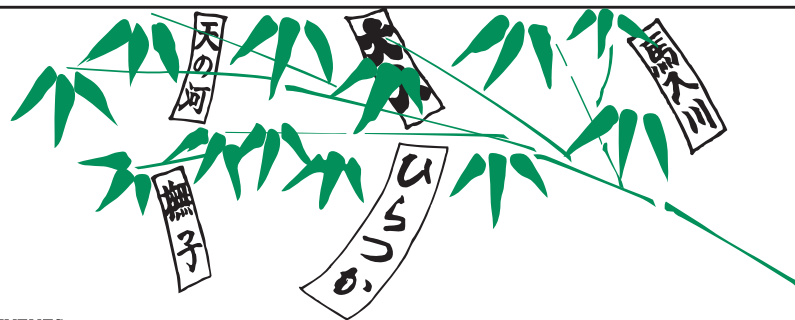




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2751回例会

2010年8月26日

グランドホテル神奈中

週報第2751号

本日の卓話者ご紹介

群馬工業高等専門学校 特命教授
工学博士

小 島 昭 先生



卓話

平塚八幡宮の池をきれいにしよう 大作戦

群馬工業高等専門学校 特命教授

小 島 昭

縁あって平塚通いを行いました。今年の2月、日本TVの番組製作担当者が来校。「6月6日(日)の午前、環境特別番組を放送します。協力してください。」日本TVとは数年前にも番組を作った。その時は、お笑いタレントの「次長、課長」さんが出演してくださった。今回もタレントさんが出演するとのこと。

4月、具体的な内容が決定。「きたない池をきれいしよう大作戦」。このテーマに合致する池探しを開始した。TV局が示した池の条件、「由緒ある池、歴史ある池、地元から大事にされている池、大きくない、小さくない、適度に汚れている池、10日間できれいにできる池」であった。この条件にあう池、まずは群馬県内、次は埼玉県内、見つからない。東京都内、ここもなし。困った。困った。5月になった。放送まで日がない。連休中も汚い水を求めて、うろうろ。頭を抱えていた。

TV局から平塚にありそうだ。現場を見てほしい。早速、湘南新宿ラインに乗り、群馬から平塚に向かった。場所は、八幡宮。駅から近い。森もある。市民の憩いの場。思い出の地である。宮司様にお会いし、神社の由来をお聞きしました。すごい。相模の国で一番古い。

1600年の歴史がある。八幡宮には二つの池がありました。池の水源は、湧水。滝のごとく吹き出している。これもすごい。池は二つ。右池は浅く、左池は深い。そして、左池には鯉やカメが沢山泳いでいる。参拝客も池を眺め歓声を上げている。これはやりがいがある。早速、池の水を調査。池の底は見えない。水質を分析。大変だ。実にやりがいのある水であることが判明した。番組を製作する池として、可能性を多方面から検討した。TV局とも協議。局から強烈な質問が飛び出した。「10日間できれいになりますか?」「大丈夫です。自信があります。」最後の難問題は、平塚八幡宮様が撮影を許可していただけるか。ディレクターが宅野宮司様にご相談。気持ちよくご了解をいただき、ほんとに安堵した。

具体的な浄化法は、炭素繊維で池の水をきれいにする。炭素繊維で魚の棲息場、産卵場をつくる。器材の準備に着手。順調に進展していたが、またまた問題が発生。タレントの日程がつかない。「タレントって、どなたですか」。「AKB48」とのこと。「48人もくるのですか」、「いや、その中のノースリーブスです」。残念ながら60代のおじさん?には、ノースリーブスって?。家に帰り、子供に聞く。返ってきた言葉、「ホント? 嘘でしょう」。

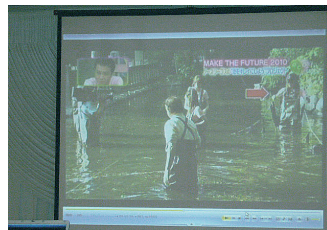
5月20日、3人のタレントさんが平塚八幡宮に登場。幼稚園児のお母さんたちが発見。大騒ぎ。黒山の人だかり。地元高校生も集まり、黄色いドラ声がとどろく。3人娘が長い長い長靴を履いて、池に入る。大騒ぎ。興奮状態。大奮闘、大奮戦のおかげで、池は本当にきれいになりました。その内容は卓話でご紹介します。



炭素繊維



耐熱性テスト



TV放映：平塚八幡宮の池に炭素繊維を設置する様子

<出席報告>

本 日 8月26日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 48(45)名	出席率 83.33%			
前々回 8月5日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 39(36)名	出席率 66.67%	MUP 4名	計 40名	修正率 74.07%

卓話者プロフィール

小 島 昭 様

略歴など

昭和18年 9月 群馬県桐生市出身
 昭和43年 3月 群馬大学工学部 合成化学科 卒業
 昭和43年 4月 群馬工業高等専門学校 工業化学科 文部技官
 昭和44年 4月 群馬工業高等専門学校 文部教官 助手
 その後、講師、助教授をへて
 昭和62年 7月 群馬工業高等専門学校 教授
 平成 7年 5月～17年 3月 専攻科長
 平成11年 4月～18年 3月 地域共同技術開発センター長
 平成17年 4月 教務主事、副校長
 平成19年 4月 特任教授
 平成21年 4月 特命教授

学位：工学博士（東京工業大学）

専門：無機材料、炭素材料、環境科学

平成18年 3月 国立高等専門学校機構 教員顕彰 理事長賞 受賞

平成18年 5月 群馬県総合表彰 産学連携貢献

平成20年 4月 科学技術振興機構 地域結集型研究開発プログラム代表研究者

<会長報告>

8月22日（日）ホテルニューオータニにて、千 玄室様主催の「国連協会 つどいの夕べ」に参加しました。千 玄室様は、平塚クラブの50周年に講演をなさった方です。その時のお礼を申し上げる事が出来ました。次年度 R I 会長とも親しくお話をし、楽しいひとときを過ごしました。（桐本、鳥山）



国連協会つどいの夕べ

<幹事報告>

◎第3回IA合同会議開催のお知らせ

日時：9/11（土） 15：00～16：30

場所：藤沢産業センター

* 桐本会長が出席されます。

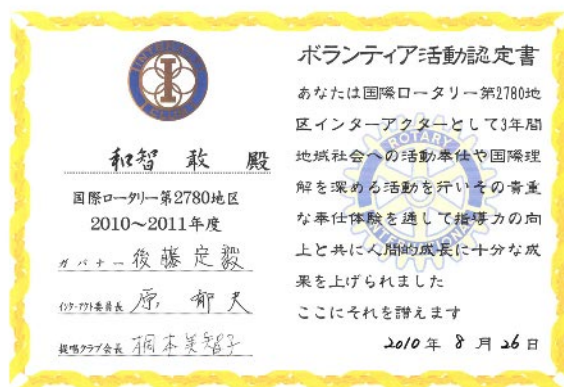
◎2009－10年度例会に100%出席された方をお呼びします。

メーキャップカードが届いていない場合などございますので、ご自分のお名前がない場合には、お手数です

が事務局までお知らせ下さい。

◎IA「ボランティア認定書」について

インターアクターで在学中熱心にボランティア活動を行った生徒に地区より贈られる「ボランティア認定書」。今年度、平塚学園高等学校からは、会長の和智 敢君を含む10名の申請がありました。提唱クラブとして、（平塚南 R C と交代で）桐本会長のサインを入れて、高校へ送ります。



ボランティア認定証

◎第2780地区 『2010－11年度地区大会』開催のお知らせ

本日、リーフレットと出欠確認の用紙をお配りしました。

今回10/17（日）本会議では、1976～77年にかけて米山奨学生として、当クラブでお世話しました、徐重仁（ジョ ジュウニン）氏による記念講演があります。是非ご出席下さい。

* 地区大会への出欠の有無は9/2（木）の例会時までとさせていただきます。

<メーキャップ>

4名 鳥山・木村・柳川・大垣会員

<ゲスト>

小島 昭様（卓話講師）

<本日のスマイル>

9名

<卓話・行事予定>

9月 9日（木） 入会記念卓話 嶋津良治会員

16日（木） 地区会員増強・維持委員会副委員長 秋森三男様（相模原西 R C）

地区家族委員会委員長 河合賢治様（鎌倉大船 R C）

23日（木） 休会（定款による）

10月 7日（木） 元短期大学教授・作家 櫻井誠子様

14日（木）→10/17（日）地区大会へ振替

<市内例会変更>

平塚湘南 9/12 移動（土屋橋周辺の清掃）